衆議院議員　自由民主党三重県第三選挙区支部長　石原 正敬

月刊! #満バズ風雲児 通信



23年5月号



■第68回三重県連定期大会・憲法改正実現大会　(2023.5.27)

一見勝之知事や公明党の三重県本部代表の中川康洋衆議院議員らをお招きし、自民党三重県連による定期大会が行われました。
祝辞にて、昨年度の優秀組織である石油販売業支部の方々へお祝いの言葉を述べました。
また、新執行部が発表され、新幹事長に、中嶋年規県議の就任が決定しました。

憲法改正実現大会では、憲法改正実現本部事務総長 新藤義孝 衆議院議員をお招きし、熱意のこもったご講演をいただきました。
自民党員として、憲法改正に向けて微力を尽くしてまいります。

■木曽三川連合総合水防演習 (2023.5.21)

愛知県愛西市にて行われた、木曽三川連合総合水防演習に来賓として出席いたしました。
土のう作成等の水防準備、排水作業、被害者搬送などの各種演習が行われました。
また、防災・消防に関わる技術の展示もされており、先端の建設技術を見学し、担当者の方からご説明頂きました。





■三重県農業会議の皆様と面会 (2023.5.30)

一般社団法人三重県農業会議の皆様が衆議院第一会館の事務所へお越しくださいました。
持続可能な農業・農村を創るための政策等について要望を受けました。

週刊! 通信は公式LINEにて毎週配信中！

■三重県警備業協会 法人化35周年記念祝賀会 (2023.5.22)

四日市市・都ホテル四日市にて行われた「一般社団法人 三重県警備業協会 法人化35周年記念祝賀会」に伺いました。
警備業に携わる皆様にご挨拶させていただきました。





■ 多度大社　多度祭 (2023.5.5)

桑名市多度町の多度大社の御例祭である、多度祭に参列致しました。
多度祭では、上げ馬神事や流鏑馬神事などが行われ、本年も多くの参詣者で賑わっておりました。

■第13回日韓国会議員親善サッカー大会・懇談会 (2023.5.13)

横浜市・横浜国際総合競技場(日産スタジアム)にて行われた、「第13回 日韓国会議員親善サッカー大会」に参加いたしました。
試合前には両国の議員による懇談会も行われ、意見交換などを行いました。今後も両国間の友好的な関係発展を願っております。



■ 八風中学校国会見学 (2023.5.16)

菰野町立八風中学校の皆様が、修学旅行の一環として、国会見学にいらっしゃいました。
この見学をきっかけに、日本の未来を担う皆さんが少しでも政治に関心を持っていただけると嬉しいです。



発行日:令和5(2023)年5月31日
討議資料

■鵜川原地区河川視察・四日市菰野大安線地下道視察 (2023.5.1)

近年、大雨により河川が氾濫する事態が多く発生しています。菰野町鵜川原地区でも以前、氾濫による被害が発生しており、同地区の被害河川を視察いたしました。

また、四日市菰野大安線地下道も併せて視察いたしました。近辺の小学生は通学路として利用していますが、老朽化により全体的にサビが発生していました。



■宏池会と語る会 (2023.5.17)



所属する派閥、宏池会のセミナー「宏池会と語る会」が行われました。約４０００人の方々が集まり、宏池会のさらなる躍進に向け、結束を確認いたしました。

■ 月例街頭演説 (2023.5.14)

四日市市、菰野町、いなべ市、東員町、桑名市、朝日町で月例の街頭演説を行いました。



■ 石油流通問題議員連盟 総会 (2023.5.18)



石油流通問題議員連盟の総会に出席いたしました。「ユニバーサルサービス確保のためのSSネットワーク維持策」について議論いたしました。

■医療介護福祉保育職等の人材の円滑な確保を考える議員連盟 総会 (2023.5.25)

医療介護福祉保育職等の人材の円滑な確保を考える議員連盟の総会に出席いたしました。
全国老人福祉施設協議会をはじめ介護関係団体の皆様よりヒアリング、その後厚生労働省より介護職員の処遇改善、介護分野においてのハローワーク支援等について説明を受けました。





■四日市ばんこ焼陶器まつり (2023.5.20)

四日市市・四日市ドームにて行われた「第62回 四日市ばんこ焼陶器まつり」に伺いました。
まつりは、年に一度のばんこ焼の祭典であり、地元の窯元や商社、作家のブースが立ち並び、大変賑わっておりました。

■ 八風中学校三重テラスPR活動 (2023.5.18)

菰野町立八風中学校の3年生10名が東京・日本橋の三重テラスにて、菰野町のPR活動を行うとのことで、応援へかけつけました。
街頭に出てビラ配布等、約1時間の活動が生徒達にとって、思い出に残る貴重な体験になれば幸いです。



新米秘書の質問コーナー！！Vol.2

秘：大学では、教育発達科学を専攻されていたようですが、どういったことを学ばれていたのですか？

石：名大では、３年次に教育学部の中で教育学、教育心理学に分けられ、私は教育学を専攻しました。更に教育学の中で、教育方法学というのがあります。

秘：教育方法学とはどういった学問ですか？

石：一般的には、１人の教員が１クラスの生徒に対してどういう教育を行えばどういう結果が得られるかを学びます。対して名大では、人はそれぞれ能力、環境、性格等が異なるため、1人ひとりにあった教育方法を考えます。教育方法に対して問いを持ち続ける、いわば教育哲学に似たことを学びました。

秘書：「1人ひとり」と向き合う姿勢を、今の政治活動でも生かされているのですね。

■プロフィール

生年月日：昭和46(1971)年11月29日
三重郡菰野町生まれ

【経歴】
- 名古屋大学大学院教育発達科学研究科助手
- 三重県議会議員
- 菰野町長

【現職】
- 名古屋大学大学院教育発達科学研究科 附属授業研究国際センター 研究員

LINE　SNS一覧

【主な所属】
- 財務金融委員会
- 環境委員会
- 議院運営委員会
- 政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員会
- 政治倫理審査会

【主な党役職】
- 国会対策委員　・観光立国調査会 幹事
- 中小企業・小規模事業者政策調査会 幹事
- 団体総局 国土・建設関係団体委員会 副委員長
- 住宅土地･都市政策調査会　事務局次長
- 整備新幹線等鉄道調査会「地域鉄道のあり方に関するPT」　・物流調査会 幹事
- 下水道･浄化槽対策特別委員会